

通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の〔問い合わせ先〕へご連絡ください。

〔研究課題名〕

・ 消化器内科希少疾患多施設データベースの作成

（自己免疫性膵炎、重症急性膵炎、原発性硬化性胆管炎、原発性胆汁性胆管炎、非特異性多発小腸潰瘍症、潰瘍性大腸炎、クローン病、食道アカラシア、アレルギー性紫斑病）

〔研究機関〕

・ 東京都済生会中央病院・消化器内科

〔研究の目的〕

・ 上記の疾患は本邦での発症率・有病率が非常に低いため、その病態や治療法において不明な点も多い。そのため、関連病院を含めて多施設のデータを集積・解析することで、より良い診断及び治療に繋げることを目的とする。

〔研究の方法〕

・ 対象となる患者さん

当院で自己免疫性膵炎、重症急性膵炎、原発性硬化性胆管炎、原発性胆汁性胆管炎、非特異性多発小腸潰瘍症、潰瘍性大腸炎、クローン病、食道アカラシア、アレルギー性紫斑病などの希少疾患と診断された患者さんが対象

・ 利用するカルテ情報

診療録（性別、年齢、家族歴、喫煙歴、虫垂切除歴、治療歴）、検査データ（白血球、Hb、血小板、血沈、PT(%)、AST、ALT、 γ GTP、TP、アルブミン、総コレステロール、LDLコレステロール、CRP、FBS、g-globulin）、画像データ（胸腹部レントゲン、腹部エコー、腹部CT、上部消化管内視鏡、下部消化管内視鏡、小腸造影）、病理組織（HE標本、抗サイトメガロ抗体による特染）の結果などを閲覧し集積します。

〔個人情報の取り扱い〕

・ 利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は以下の〔問い合わせ先〕にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

[問い合わせ先]

東京都港区三田1-4-17

東京都済生会中央病院・消化器内科

担当 中澤 敦

電話 03-3451-8211 (内線 3521)